

133 A 335.1
(132 E 11)
(129 A 5)

特 許 庁
実 用 新 案 公 報

実用新案出願公報
昭38-4087

公告 昭 38.3.14 出願 昭 36.12.9 実願 昭 36-60169

出願人 考案者 富 岡 興 永 東京都江東区深川宿町1の31

(出願人において、権利譲渡または実施許諾の用意がある)

(全1頁)

卓上容器のブラシ付ネジ蓋

図面の簡単な説明

図面は化学調味料等の卓上容器のブラシ付ネジ蓋および容器本体の口部を示す。第1図はネジ蓋第2図は容器のそれぞれ斜断面図である。

考案の詳細な説明

本考案は第1図に示すごとく化学調味料の容器の口部を覆うネジ蓋の内側上部にブラシを取付けたものでブラシは蓋をキジる際の回転に伴い回るものである。

第1図のイはブラシを示す。この容器の口部は第2図のごとく円状の小さな穴が数個あつて調味料等の出口とし、従来蓋は単なる口覆の機能のみ

であつたため、煮物等に張かける化学調味料は蒸気即ちゆげのために穴部で凝結して口部がふさがれ流過が止まる不便さがあつた。本考案によれば容器の蓋の内側丁度容器の円状の小穴に接する部分にブラシを取付けることによつて蓋ネジをしめる際ブラシも一緒に回転し、出口の穴部を掃で、仕組になるので凝結した化学調味料は洗い落され常に流過の円滑が保たれる便利さがある。

実用新案登録請求の範囲

容器本体の出口穴部を掃でのごとく円筒形ネジ蓋の内側上部にブラシを積設した卓上容器の蓋の構造。

第1図



第2図

